

## 令和3年大口町教育委員会2月定例会議

令和3年 2月25日

午前 9時30分 開 議

大口町中央公民館 2階 C会議室

### 議事日程

日程第1 教育長報告

日程第2 議事録署名者の指名

日程第3 議 題

議案第5号 令和3年度愛知県教職員定期人事異動内申について

議案第6号 大口町教育委員会に対する請願書等の取扱い基準について

日程第4 連絡事項

(1) 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告について

(2) 各課からの連絡について

日程第5 その他

### 出席者

教 育 長	長 屋 孝 成	教育長職務代理者	水 谷 恵 子
委 員	丹 羽 茂 文	委 員	鈴 村 由 布 子
委 員	舟 橋 由 治		

### 説明のため出席した者

生涯教育部長兼 学校教育課長	社 本 寛	学校教育課主幹兼 指導主事	江 口 孝 一 郎
-------------------	-------	------------------	-----------

学校教育課長 補佐兼指導主事	實松大祐	学校教育課長補佐	兼松昌史
学校給食センター 主幹兼所長	江口靖史	生涯学習課長	丹羽武弘
町史編さん室長兼 図書館長	吉田雅仁	町史編さん室次長	木浪浩行

## ◎開会

○長屋教育長 おはようございます。

定刻になりましたので始めたいと思います。

本日の出席委員は4名であります。定足数に達していますので、これより令和3年大口町教育委員会2月定例会を始めます。

傍聴人はございません。

(午前 9時29分)

---

## ◎日程第1 教育長報告

○長屋教育長 日程第1、教育長報告ということです。

2月10日には、教育委員会の臨時会を開催させていただきまして、この折、3議案について開示請求関係の件でしたけれども、慎重に御審議いただきました。ありがとうございました。それ以降ですが、17日に丹羽ライオンズクラブから、各小・中学校に使われることがないようにという願いを込めて非常災害用の簡易トイレを寄贈いただきました。ありがたいことだなあということで各学校に届いたと思います。

それから、18日には県の町村教育長会がありまして、この折に県の教育長会の動きと伺いますか、そういうことを事業計画と予算案等を審議してきました。

それから、今週の月曜日、22日ではありますが、丹葉地方の教育事務協議会が犬山で開かれまして、ここで本日に関わりのある教職員定期人事異動の内申案について審議をしてきました。また、この日には社本育英事業理事会が開催されまして、奨励金の件につきまして選考基準に基づいて諮問・答申を行いまして、今年度6名が決定をしました。なお、この社本育英事業につきましては昭和58年度から開催されておりまして、その受給者につきましては285名を超える人数になっております。以上であります。

---

## ◎日程第2 議事録署名者の指名

○長屋教育長 続きまして、日程第2、会議録署名者の指名を行います。

会議録署名者には、水谷恵子教育長職務代理者と丹羽茂文委員を指名します。よろしくお願ひします。

---

## ◎日程第3 議 題

### 議案第5号 令和3年度愛知県教職員定期人事異動内申について

○長屋教育長 ここで、議事日程に入る前に、会議の公開、非公開について発議をさせていただ

きます。

教育委員会の会議は、原則公開であります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に、教育委員会の会議は、公開する。ただし、人事に関する事案、その他の事案について教育長、または委員の発議により、出席者の3分の2以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができる、そのように規定されております。

つきまして、本日の議案第5号 令和3年度愛知県教職員定期人事異動内申についてにつきましては、公にすることにより、率直な意見交換、意思決定の中立性が損なわれるおそれがありますので、非公開とするように発議いたします。

それでは採決に移ります。

議案第5号 令和3年度愛知県教職員定期人事異動内申についてを非公開とすることに対しまして賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

○長屋教育長 ありがとうございます。

3分の2以上の挙手でありましたので、非公開といたします。

暫時休憩をします。

(午前 9時34分)

---

(非公開)

○長屋教育長 休憩を閉じます。

(午前 9時55分)

---

**議案第6号 大口町教育委員会に対する請願書等の取扱い基準について**

○長屋教育長 つきまして、議案第6号 大口町教育委員会に対する請願書等の取扱い基準についてに入ります。

事務局、説明をお願いします。

○兼松学校教育課長補佐 議案第6号 大口町教育委員会に対する請願書等の取扱い基準について。

大口町教育委員会に対する請願書等の取扱い基準を別紙のように定めるものとする。令和3年2月25日提出、大口町教育委員会教育長 長屋孝成。

提案理由、この案を提出するのは、大口町教育委員会会議規則第20条に基づき、提出された請願書等を処理する教育委員会事務局及び教育委員会会議における対応を明確にするため、そ

の基準を定める必要があるからである。

1枚めくっていただきまして、請願書等の取扱い基準となっております。

目的で、教育委員会の会議規則第20条に基づき、内規として定めるものとしております。第2条であります。以前お渡しして一度見ていただいたものに追記しております。請願と陳情・要望というものをここで一応明確にすることとしました。請願とはということで、国民に認められた憲法上の権利の一つで、手続等は請願法によるものとするという形にしております。

2番、陳情や要望等という形で同じようなものではあるんですが、最後に請願との違いは法的保護を受けないことから、採決は行わないという形で明記をしました。

あと第3条であります。提出ということで、大口町の教育委員会へ提出することを記載しております。その中で3番であります。提出された請願書等に不明な点等がある場合は、教育委員会事務局は、その請願書等を受理する前に提出者等の補正を求めることができるということで、これを一文、また前回素案のところから追記をさせていただきました。

あと、4番、第4条の申出のところであります。前回、教育委員さんたちの中でというようなことが書いてありましたが、申出については教育委員会においてその可否について協議し、教育長が決定した後というふうで、少し文面の内容を変えております。

あとは大きく変更はしておりませんが、前お話ししたところの中で教育委員会に付議をしていきながら取り扱っていくような形にしております。

それで、1枚めくっていただきましてと申出書ということで、この会議等で申出をしたいというところについては、簡単な様式ではありますが、申出書を新たに追記しました。申出書の裏のところでもあります。別表第1ということで、以前からお話をしておりましたなじまない請願等ということで、11項目ほどつけております。

簡単ですが、以上でございます。

○長屋教育長 ありがとうございます。

それでは、この案件につきまして質問、御意見等ございましたらお願いします。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 よろしいですか。

1点質問ですけど、要望と陳情は採決しなくて、請願の場合のみ採決するかしらないか、採決はするということですね。

○兼松学校教育課長補佐 はい。そういう形であります。

○長屋教育長 それでは、この案件につきまして質疑を終結します。

議案第6号につきまして採決をします。

本案は、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 異議なしと認めます。よって、本案は可決しました。ありがとうございました。

---

◎日程第4 連絡事項

○長屋教育長 続きまして、日程第4、連絡事項に入ります。

大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告について、事務局、お願いします。

○兼松学校教育課長補佐 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告についてであります。

今回、実績報告5件であります。

1件目、江南短期大学。事業実施日、令和3年2月15日。令和2年度後期オープンカレッジ。

2件目、地域別県民文化大祭典2020江南ブロック。実施日、令和2年11月29日。事業名、地域別県民文化大祭典2020。

3件目、私学をよくする愛知父母懇談会。実施日、令和2年10月24日。事業名、私立学校進学相談会。

4件目、NPO法人子どもサポートクラブ東海。実施日、令和2年11月22日。第13回子どもカルチャー講座。

5件目、NPO法人子どもサポートクラブ東海。実施日、令和2年12月12日。川上康則先生による子どもの発達について学ぶオンライン勉強会。

以上、5件でございます。

○長屋教育長 ありがとうございました。

よろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 ありがとうございました。

続きまして、各課からの連絡ということで順次お願いします。

○社本生涯教育部長兼学校教育課長 では、学校教育会課から報告させていただきます。

お手元の資料に、社本育英事業基金の設置及び管理に関する条例の施行規則の一部を改正するという資料を出させていただいております。従来ですと、奨励金だとか奨学金ということで社本育英事業をやってきましたけれど、令和2年度小・中学校の修学旅行だとか校外活動、そういったものへの助成をこの中につけ加えました。今回は、そこにさらに児童・生徒を対象とした歴史文化教育をつけ加えまして、この基金を使って子供たちのこういった事業も行っていくというものを規則を改正することによって、今後進めていくというものであります。

具体的には、今のところなんですけれど、まず松江市さんと今年、令和2年度が姉妹都市の5周年に当たりますけれど、令和3年度から子供たちを相互に行き来をさせようかと。サマー

スクールというような形で1泊2日程度で両市町で協議をして今進めていく方向であります。大口町については、歴史民俗資料館と学校教育課と連携して、学校へお願いするのではなくて、お子さんを募集して参加者を募って二、三回少しお勉強会をした後、松江市へ行っていただくかなと考えております。今後、事業の検討が進んだ折には、また報告をさせていただきたいというふうに思っています。

それから、ここには書いてありませんけれど、タブレットが来週から順次、小・中学校へ納入がされます。納入してもすぐ使えるということではなくて、そこで今度、学校の中のネットワーク環境の設定を行っていくという予定であります。ただ、これで工事も3月25日を工期に順調に進んでおりますので、機械的には、令和2年度末、3月末に配備が終わるめどが立ってきたということで、今後、先生方は新学期が始まりますので、すぐ動けるということではありませんけれど、順次使っていただきながら研修をして、その効果を上げていきたいと考えているところです。

学校教育課からは以上です。

#### ○江口学校給食センター主幹兼所長 給食センターから連絡させていただきます。

3月9日火曜日の給食の柳川井の具の肉は、愛知県畜産課から無償提供される愛知県産牛肉を使用予定になっております。

それから、2月12日金曜日の学校給食センター運営委員会と2月19日金曜日の学校給食物資選定委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の延長のため、中止といたしました。

学校給食センター運営委員会につきましては、書面審議による開催として、委員さんには資料と書面を送付させていただきました。

それから、学校給食物資選定委員会につきましては中止をいたしましたけれども、同じ2月19日に給食センターで私と栄養教諭の先生と、あと調理員代表で年間物資を選定してきました。それで、結果につきましては、委員の皆さん、先生にまた報告させていただくことになっております。

それから、学校給食センターアンケート集計結果についてということで、お手元の学校給食センターアンケート集計結果を見ていただきたいと思います。

まず、1ページを見ていただきますと、アンケート調査の概要で、①目的は、児童・生徒の給食の嗜好傾向や残食の原因について、これからの給食の参考にするために実施をいたしました。

実施期間は、アンケートの依頼が令和2年2月6日、それでアンケートの回収が令和2年2月28日までで行いました。

そして、実施方法といたしましては、各小・中学校にアンケート用紙を配付して記入後回収したものを各学校給食センターで集計することといたしました。

調査内容につきましては、2ページの学校給食についてのアンケートを御覧いただきたいと思います。

1から9に当てはまる番号に丸をつけてもらいまして、10のその他では、学校給食や献立についての意見や感想があったら書いてくださいということで、これはアンケート用紙ですが、これは中学校用のアンケート用紙で、小学校もみんな同じアンケートなんですけれども、一応、1、2年生につきましては、漢字が読めない子もいるということで、全て平仮名にさせていただきました。それから、3年生から6年生につきましては、読めない漢字もあるということで、全て漢字には振り仮名をつけさせていただきまして実施をいたしました。

それから、2番のアンケート対象者数と回答者数及び回答率ですが、大南小学校が対象者が341人で回答者が319人ということで回答率が94%、北小学校が対象者が629人で回答者は605人で回答率は97%、それから、あと西小学校が対象者477人で回答者数461人で回答率が97%。小学校全体の合計では、対象者数は1,447人で回答者数が1,385人で回答率96%でした。

中学校につきましては、対象者が687人で回答者数が678人ということで回答率は99%でした。

それで、あと各小学校の集計結果につきましては、南小学校が3ページから6ページ、それから北小学校が7ページから10ページ、西小学校が11ページから14ページに記載されておりますので、また御覧になっていただきたいと思います。

15ページを見ていただきたいと思います。

15ページに小学校全体の集計結果と中学校の集計結果を記載させていただきました。

まず1番の「給食は好きですか」という問いに対しまして、下の考察にも書いてありますけれども、①の「はい」が小学校では89%、中学校では84%を占めておりまして、比較的高い数字となっております。一方、小学校では11%、中学校では16%と少数ではありますが、②の「いいえ」と思っている児童・生徒がいるということで、献立を工夫するなどして、これを減らすことが課題であると考えております。

それから、1枚めくっていただきまして、16ページなんですけれども、1で①の「はい」と答えた人は、その理由を1つ選んでくださいという問いに対しまして、考察のところにもありますが、①の「おいしいから」が小学校では40%、中学校では43%を占めており、また②の「友達と食べることができるから」が小学校では28%、中学校では25%と上位を占めております。

それで、その他の意見として、少数ですが、小学校で家では食べられないものが食べられるからということで、あと中学校でもその他で、いっぱい食べることができるということ

で給食が好きだというようなアンケート結果になっております。

続きまして、17ページを御覧になってください。

1で②と答えた人は、その理由を1つ選んでくださいということで、給食が好きではない理由ですけれども、考察に書いてありますけれども、①の「嫌いなものが出るから」が小学校では55%、中学校では38%になっており、大きな理由となっております。②「量が多いから」が小学校では16%、中学校では8%を占めております。③の「時間がないから」の回答の割合が中学校では12%を占めています。④「おいしくないから」が小学校では8%、中学校では28%となっております、おいしくないと思っている児童・生徒がいるので、献立の工夫などとして、これを減らすことが課題であると考えております。

あと、その他にもありますけれども、好きでない理由として、お弁当が好きだとか、お母さんの料理が好きだというのが小学校で意見がありました。あと、中学校につきましては、家の味が好きだということもありました。

続きまして、18ページを御覧いただきますと、「給食の量はどうか」ですけれども、小学校・中学校ともに70%が普通と答えております。

それから、19ページを見ていただきますと、「給食は残さず（減らさず）食べますか」という問いに対しまして、考察に書いてありますけれども、①の「残さず（減らさず）食べる」と答えた割合が小学校では36%、中学校では45%が残さず（減らさず）食べていると。しかし、小・中学校ともに、②の「ときどき残す（減らす）」、③の「いつも残す（減らす）」と答えた場のほうが多いですので、半数以上の生徒が完食できていないということが分かるかと思えます。

それから、あと20ページを見ていただきますと、5で②、③と答えたその理由を1つ選んでくださいということで、考察に書いてありますけれども、残食の理由といたしましては、①の「嫌いなものが出るから」が小学校で45%、中学校では53%を占めておって大きな理由となっております。②の「量が多いから」という理由の回答の割合も大きくて、小学校では26%、中学校では20%になっております。

それで、小学校の全体を見ていただきまして、その他の回答としましてはアレルギーのものが出るからとか、いつも食べ終われないというような意見も書いてありました。

それで、次、21ページを見ていただきますと、7の「嫌いなものが出たらどうしますか」という質問に対して、考察に書いてありますけれども、①の「全部食べる」というのは小学校では43%、中学校では33%を占めております。それでも④の「全部残す」が小学校では4%に対して、中学校では22%と多くなっております。今後は、嫌いなものを克服してもらうためには何が必要か把握する必要があるかと考えております。

あと、続きまして、22ページを御覧ください。

22ページですけど、「牛乳は好きですか」という質問に対して、①の「はい」が小学校では78%を占めておりますけれども、中学校は62%にとどまっております。比較しますと、やはり中学校のほうが牛乳を残す傾向があることが分かると思います。

続きまして、23ページですけども、8で②と答えた人は、その理由を1つ選んでくださいということで、考察に①の「おいしくないから」が小学校では41%、中学校では56%を占めております。③の「量が多いから」が小学校が20%、中学校の11%と比べて多くなっておりますが、牛乳1本の量が200ミリリットルで、小・中学生とも同じということが要因であると考えております。なお、④でこれ私、ちょっとびっくりしたんですが、「おなか痛くなるから」というのは聞いたことはあるんですけども、小・中学校共に14%を占めておるということで、ちょっと飲めないお子さんも見えるのかなということのを思いました。

あと、小学校のその他で、やはりアレルギーがあると。あと、中学校ではやはりよく栄養教諭の先生も言われるんですが、牛乳が臭くて飲めないという生徒さんも多数見えるということのをちょっと聞いております。

あと、24ページの中学校の10の「その他、学校給食や献立について、意見や感想がありましたら書いてください」ということで、小・中学校共に、ここに一番上に書いてありますように、「おいしい給食と生徒のことを考えて給食を作ってください、ありがとうございます」という感謝の気持ちを表す意見が多くありました。

それと、要望ですけども、下に書いてあるように「いろいろな種類の牛乳のもとを出してほしい」ということで、一応これはミルメークのことなんですが、商品名ですので、ここでは献立と同じように「牛乳のもと」というふうに書いて出させていただきました。

ある一方、7行ぐらい下に行きますと、「牛乳のものは1か月に1回ぐらいで増やし過ぎないほうがいいと思う」という御意見もありまして、やっぱり牛乳を飲んでいただくために、牛乳のもとをつけるというのもやはり反対のお子さんも見えるということで難しいなあと感じております。あと、下に牛乳の代わりに飲むヨーグルトを出してほしいという発酵乳の、昨日も出させていただいたんですけど、やっぱり発酵乳は量もちょっと少ないですけども、ほとんど残ってなくて、皆さん飲まれる。これを栄養教諭の先生に聞きますと、乳アレルギーだと書いてある子が発酵乳を飲んでおる、どうということだろうと。ちょっとあるんですけども、やはり人気は高いですけども、やはり冬場に月に1回程度出していきたいということのを言ってみえました。

あと、ここの感想の中にもありますけれども、シイタケ類とかキノコ類が苦手だということのお子さんがやはり多くて、何とか減らしてもらえないかという意見が小学校でもよくあるんで

すね。栄養教諭の先生にもお聞きをいたしますと、やっぱり苦手なものも克服していただきたいし、栄養価を考えるとキノコ類も野菜も取っていただいて、何とか小・中学校のうちに食べられるようになってほしいという御意見でした。

あと、ここにもよく書いてあるんですけども、揚げパンを出してほしい、増やしてほしいということがあります。昨年度は1回出して大変好評をいただいたんですけども、今年度につきましては、コロナウイルスの関係もありまして、手で持って食べるのはできるだけやめてほしいというお話もありまして、今年度は揚げパンは出さないことになりましたので、よろしくをお願いいたします。以上です。

○丹羽生涯学習課長 生涯学習課から、2点御連絡等をさせていただきます。

まず1点目でございます。

3月の予定でございますが、14日の日曜日に予定をしておりました桜並木の健康ジョギング大会は中止になっております。

それから、2点目です。

歴史民俗資料館です。今回は新型コロナのため、ミニ企画展ということで実施をしておりますが、3月28日、これも緊急事態宣言の関係で3月いっぱいまでやろうということで3月28日に終了予定になっております。

私からは以上です。

○吉田町史編さん室長兼図書館長 特にございませぬ。

○木浪町史編さん室次長 それでは、お配りをいたしました資料をちょっと御覧いただきながら御説明をさせていただきます。

町史は、今、編さんの進捗状況でございますが、9割程度今、草案という形でありまして、今こちらにファイルでこのぐらいの厚さになりますよということでまとめてみましたので、これをお返ししますので、順次見ていただきながら御説明を聞いていただければと思います。

それでは、お手元の資料に沿って出させていただきます。

まず、お手元の資料に進捗状況表というのがございます。色がつけてございまして、目次なんですけれども、目次に対して色がついていてページ数が入っているものが今ファイリングしてあるものと思っていただければと思います。

それで、黄色で塗られている部分は、一旦、委員会に出してみたんですけども、あまりにも量が多かったりということもあって、もう少し精査をしたほうがいいよということで、ここについてはちょっと空けた状態になっております。

それから、黒になっているところについては制作中ということで、これにつきましても順次、今進めているところであります。

この進捗状況表の一番最後のページが4ページ目になりますが、下のほうにページ数で694ページということとなっております。

お手元にもう一枚のペラでお出しをしておりますが、現在の進捗状況ということで12月末までに大体90%、年度末までに100%草案として上げるんだということでやっております。

それであると、4点ほど補足の説明をさせていただきますが、まず来年度の作業につきましては、この内容をさらに査読というしておりますけれども、原稿をさらに読み込みまして、文章の表現方法ですとか、重複しているような記述がないとか、いろんな写真やグラフについての追加、掲載の適否について判断する作業を2月頃まで行いまして、そして印刷業者に出しまして、来年度3月末には刊行するという予定でございます。

それから、2点目として、ペラの順番が違っていますが、下になりますけれども、印刷部分の発刊部数は、今のところ600部の予定をしております。販売用で250部、それから、お世話になった方々等々350部というふうで考えております。印刷部数を抑える工夫といたしまして、ホームページで全ページを掲載していくというようなことで考えております。

3点目に、この販売をするときの価格につきましてなんですが、印刷製本の見積りを取りましたところ、大体1冊当たりの単価が6,000円台後半というふうでなりましたものですから、近隣の市町の実際の最近の販売価格を見ましても、大体1冊が6,000円前後というところが多かったということで、今のところ新しい大口町史につきましても6,000円ぐらいで販売をするということで検討をしているところでございます。

それから、4点目がペラでいうと2つ目であります。別冊資料編なんですが、故人の日記につきまして、今、一生懸命整理をしているところでありますが、実は戦前から戦後、大体、昭和12年から26年ぐらいまでの内容を文字起こししまして、それを載せていって解説文を入れてということで予定をしておりましたんですが、やっていくうちにどんどんと地元の故人の方のお名前が結構出てくるというのがだんだんと分かってきまして、御家族の方からは、個人情報が多いということで、将来的に心配があるという懸念がありましたものですから、大学の先生とも御相談をいたしまして、近現代史の一番資料としての難しいところとして、やっぱり個人情報の折り合って大変難しいので、御家族の方が御心配しているということであれば、やっぱり資料編として公に刊行することはしないで、ただ町資料としては非常に大切なことであるということですので、公には刊行しないんですけれども、本を刊行するような形の中できちんとしたものを作って置いて、手元で町の資料として持っておくという形でとどめておこうと。今後の町としての歴史の研究に役立てていくということでやっぴいこうという話をしておりまして、持ち主の御当主の方も、そうですよねということで御理解をいただいておりますので、その方向で今進んでおります。作業としては止まらずにきちんとした形で整理をしていく

ということで今、作業を粛々としているところであります。

簡単でございますが、以上で説明を終わらせていただきます。よろしく願いいたします。

○長屋教育長 ありがとうございます。

各課からいろいろと説明がありましたが、委員さんから何か御質問等ございましたらお願いいたします。

○鈴木委員 給食センターさん、すみません、これアンケートって昨年取られたものなんですよ  
ね。

○江口学校給食センター主幹兼所長 そうです。

○鈴木委員 集計にここまでかかった。今年を取られますか。

○江口学校給食センター主幹兼所長 今年はやっていません。

○鈴木委員 やっていません。特に今年の給食の在り方が今までと全然違うので、今年も知りたいなという気はするんですけども。

○長屋教育長 昨年度取ったアンケートで、その中から課題解決に向けて若干努力したということ。

○鈴木委員 でも、形式が全然今年が変わってしまっているのです。

○長屋教育長 ではそこら辺、もしあったら。

○江口学校給食センター主幹兼所長 確かに今年にはコロナの関係もありまして、私ども、実際に中学校で講習会をやったんですけども、やはり変わっておりました。ただ、本当に今年度はちょっとアンケートまでやるという手が回りませんでしたので、また来年度以降につきましては検討させていただきまして、もしやるということになれば、また皆様方にお知らせしたいと思っております。よろしく願いいたします。

○鈴木委員 ありがとうございます。

○長屋教育長 そのほか、別件でありましたら。

よろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 じゃあ、ありがとうございます。

各課からの連絡については以上で終わります。

---

## ◎日程第5 その他

○長屋教育長 では、日程第5、その他につきまして。

事務局、ありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○長屋教育長 なしということ。

委員さんから何かありましたら。

よろしいですか。

(挙手する者なし)

○長屋教育長 それでは、以上で提出されました案件等全て終了しましたので、これをもちまして、教育委員会2月定例会を閉会といたします。ありがとうございました。

(午前10時30分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

委 員

委 員